



全盲ランナーと勝ち取った銀メダル
～小林 光二さんに市長特別賞贈呈～

ホ 市出身で㈱SUBARU陸上競技部所属の小林光二さんに、11月10日、市長特別賞を贈呈しました。小林さんは、東京2020パラリンピック競技大会男子5,000メートル視覚障害T11クラスの唐澤剣也選手のガイドランナー(伴走者)として、銀メダル獲得に貢献。「共生社会の発展に関わることができて光栄。『金メダルを取りたい』という唐澤選手の熱意に見合うよう、次のパラリンピックに向けて努力したい」と話してくれました。



懐かしの名車がくるるに集結
～2021クラシックカーレビュー～

往 年の名車約30台がくるるに集まり11月21日に開催されたクラシックカーレビュー。黒磯駅前活性化委員会の主催で行われたこのイベント。若かりし頃の車に懐かしさを感じながら見入る人や、見慣れない車にはしゃぐ子どもなど、多くの人でにぎわっていました。クラシックカーによる交通安全事故防止パレードでは、黒磯駅周辺を走るクラシックカーの列に、観客はカメラを片手に手を振っていました。



見ごたえのある作品がズラリ!
～なすしおばらまなび博覧会～

市 民に学習成果を披露してもらい生涯学習に関心を持ってもらおうと、11月13日・14日に2年ぶりに開催された「なすしおばらまなび博覧会」。会場の宇都宮共和国大学那須キャンパスには、市内の児童生徒や市文化協会会員の作品などが展示されました。展示会場に所狭しと並んだ作品の数々には、観覧者も「すごい」と思わず声をあげるほど。作品を見に来た児童も、自分の作品を見つけると、うれしそうに家族に教えていました。



圧巻のハイスピードレース
～那須塩原クリテリウム～

11 月7日に開催された国内最高峰の自転車ロードレース「那須塩原クリテリウム」。那須塩原駅西口駅前通りに設けられた計45キロメートルの周回コースを、9チーム52人のプロ選手が疾走しました。レースは迫力満点で、自転車の隊列が瞬く間に目の前を通過したかと思うと、巻き起こった風が沿道にも押し寄せるほど。全国から集まった2,000人(主催者発表)の観客は、応援グッズや大きな拍手で試合を盛り上げていました。



映画に浸った2日間 なすしおばら映画祭

全編が10月下旬に市内で撮影され、実行委員会が製作した初めての長編映画である「川のながれに」を含む7プログラムを、2日間にわたり上映。各作品上映後には、監督や出演者によるゲストトークが行われました。撮影の裏側や、作品への思いなどの貴重なエピソードが次々と飛び出し、観客たちは興味深そうに、時に笑いながら聞き入っていました。映画祭を締めくくるオンライン舞台あいさつでは、俳優陣が本市産のチーズや野菜に舌鼓を打ちながら、軽快なトークを繰り広げました。

11月27日・28日、フォーラム那須塩原で開催された「なすしおばら映画祭」。市まちづくり大使で俳優の川岡大次郎氏がプロデュースしたこのイベントに、映画ファンや映画関係者など多くの人が訪れました。



なすしおばら
映画祭



1開始前から案内所には行列が **2**初公開の「川のながれに」の俳優陣や杉山嘉一監督が登場 **3 4**各プログラムの上映後に行われたゲストトーク **5**ご当地ヒーローのナスライガーも参戦! **6**抽選でサイン入りポスターをプレゼント **7**観客席で自身が主演の映画「マイ・ダディ」を鑑賞後、サプライズ登場するムロツヨシ氏 **8**「川のながれに」劇場上映後の、俳優陣や監督によるオンライン舞台あいさつ